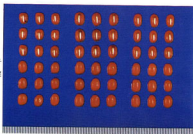


草
本



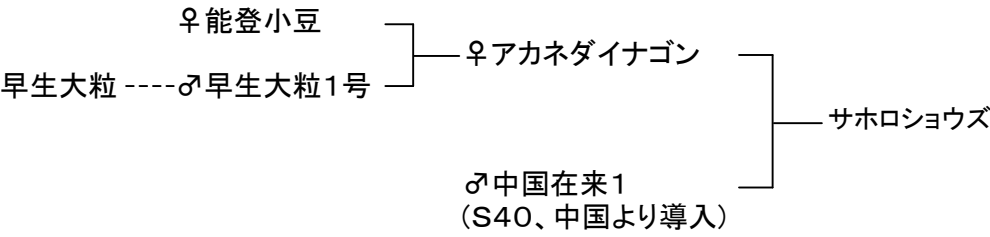
「ヘヤテショウブ」 「ササロショウブ」 「メリモショウブ」
(対照) (比較)

子
実



「ヘヤテショウブ」 「ササロショウブ」 「メリモショウブ」
(対照) (比較)

11007サホロショウズ



11007サホロショウズ

表1. 生育特性

試験地	品種名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒伏程度	主茎長 (cm)	分枝数 (本/株)	子実収量 (kg/10a)	同左比率 (%)	百粒重 (g)	品質
育成地	サホロショウズ	8. 1	9.21	1.5	48	4.8	281	100	16.0	中上
	ハヤテショウズ	8. 1	9.22	1.7	52	4.2	280	100	13.4	中中
	エリモショウズ	8. 5	9.26	1.8	56	4.0	310	111	14.9	中中
道立北見農試	サホロショウズ	8. 2	9.18	0.6	35	—	236	99	15.9	中上
	ハヤテショウズ	8. 2	9.19	0.6	37	—	239	100	13.3	中中
	エリモショウズ	8. 6	9.24	0.6	39	—	258	108	15.1	中上
道立上川農試	サホロショウズ	7.24	9. 7	1.4	56	—	255	100	14.0	中上
	ハヤテショウズ	7.24	9. 7	1.4	58	—	256	100	11.1	中上
	エリモショウズ	7.27	9.12	1.8	58	—	264	103	12.4	上中

品種名	病害抵抗性		
	アズキ茎 疫病	アズキ落 葉病	ウイルス 病
サホロショウズ	弱	弱	中
ハヤテショウズ	弱	弱	中
エリモショウズ	弱	弱	弱

注1. 1985～1988平均。倒伏程度は、無:0、微:0.5、少:1、中:2、多:3、甚:4

2. 病害抵抗性は育成地の観察・調査およびウイルス病は岩手県農試の特性検定試験の調査結果である

表2. 品質特性

品種名	製あん試験			子実の特性				
	蛋白質(%)	あん収量	総合*	粒形	大小	種皮色	種皮歩合	品質
サホロショウズ	23.9	79.8	4.5	円筒	中の大	赤	中	中上
ハヤテショウズ	22.9	80.6	3.9	短円筒	小の大	赤	高	中
エリモショウズ	23.1	80.0	—	円筒	中	淡赤	中	中上

注1. 製あん試験のうち、蛋白質含量とあん収量は道立中央農試、総合は兵庫G社が同社常法によって製造したあんの官能評価総合判定結果である(1987,1988平均)。

2. 子実の特性は育成地の観察結果である